



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月26日

上場会社名 KOA株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6999 URL <https://www.koaglobal.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花形 忠男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理イニシアティブ (氏名) 向山 浩正 (TEL) 0265-70-7171  
トップマネジメント

四半期報告書提出予定日 2024年2月5日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	49,217	△14.1	3,068	△64.7	3,741	△57.9	2,393	△60.4
2023年3月期第3四半期	57,310	20.1	8,679	88.8	8,877	72.2	6,038	60.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 4,076百万円 (△44.3%) 2023年3月期第3四半期 7,312百万円 (62.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	64.54	ー
2023年3月期第3四半期	162.92	ー

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	124,483	75,979	61.0	2,048.26
2023年3月期	112,768	73,722	65.4	1,988.46

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 75,979百万円 2023年3月期 73,722百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	25.00	ー	25.00	50.00
2024年3月期	ー	25.00	ー		
2024年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,100	△13.3	2,300	△77.5	3,200	△69.6	2,200	△70.1	59.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	40,479,724株	2023年3月期	40,479,724株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	3,385,063株	2023年3月期	3,404,617株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	37,086,847株	2023年3月期3Q	37,066,547株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)の世界経済は、資源価格高騰による物価上昇や金利上昇等により景気回復のペースが鈍化しました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、各国の環境規制によるEV等環境対応車への移行が進んでおり、中長期的には自動車向け市場の拡大が見込まれます。当期においては半導体不足による生産制約が昨年より解消しているものの、市場における在庫調整の影響等により全体として需要は弱含みで推移しました。

このような環境のもと、当社グループは2030ビジョンの実現、2024中期経営計画の目標達成に向けて、EVなどのモビリティ市場・産業機器市場の成長を支えるための供給体制の構築、KPS活動の『しんか』、イノベーション・マネジメントシステムの導入、再生可能エネルギーの導入と電力使用量の削減、未来を創造する人づくりやガバナンスの新たな取り組み等の重点施策に注力しております。

販売面におきましては、為替が円安傾向にあるものの、北米のディストリビューター向けや中国・日本の家電向け等が減少、自動車向けは日本・北米・ヨーロッパでは増加しましたが中国の減少影響が大きく自動車向け全体では減少しました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は49,217百万円(前年同期比8,092百万円減、14.1%減)となりました。

利益面におきましては、売上の減少や人件費および減価償却費等の固定費の増加等により営業利益は3,068百万円(前年同期比5,611百万円減、64.7%減)、経常利益は3,741百万円(前年同期比5,135百万円減、57.9%減)、また、カナダにおける集団民事訴訟の原告との和解に伴う解決金として354百万円を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,393百万円(前年同期比3,645百万円減、60.4%減)となりました。

セグメントの業績は、日本においては売上高40,221百万円(前年同期比7,242百万円減)、セグメント利益1,708百万円(前年同期比4,784百万円減)、アジアにおいては売上高24,472百万円(前年同期比6,077百万円減)、セグメント利益558百万円(前年同期比877百万円減)、アメリカにおいては売上高8,538百万円(前年同期比1,312百万円減)、セグメント利益401百万円(前年同期比22百万円減)、ヨーロッパにおいては売上高8,616百万円(前年同期比479百万円増)、セグメント利益469百万円(前年同期比54百万円減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は124,483百万円となり、前連結会計年度末に比べ、11,715百万円増加いたしました。主な要因としましては、有形固定資産等の増加によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ9,458百万円増加いたしました。主な要因としましては、長期借入金等の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は61.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、世界の景気は回復傾向にあるものの、高いインフレ率や金融引き締め継続等により、先行きは引き続き非常に不透明感が強い状況にあります。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、自動車向けの需要は堅調に推移しているものの、産業機器や民生機器市場等の在庫調整が継続しており、次期の受注動向に対しては慎重な見方が必要であります。利益面においても、原材料価格の上昇、為替変動等の懸念材料があります。

なお、2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年10月24日公表の業績予想に変更はありません。

#### (業績予想に関する留意事項)

本資料に記載されている業績見直しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,638	31,159
受取手形及び売掛金	15,859	13,636
棚卸資産	13,906	13,649
その他	5,026	5,494
流動資産合計	63,430	63,940
固定資産		
有形固定資産	40,100	48,491
無形固定資産	737	2,698
投資その他の資産	8,499	9,353
固定資産合計	49,337	60,543
資産合計	112,768	124,483
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,623	3,829
短期借入金	228	361
その他	11,628	9,186
流動負債合計	17,480	13,377
固定負債		
長期借入金	16,754	30,102
退職給付に係る負債	1,921	2,014
その他	2,889	3,010
固定負債合計	21,565	35,126
負債合計	39,045	48,504
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,211	9,232
利益剰余金	57,453	57,992
自己株式	△2,381	△2,367
株主資本合計	70,316	70,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,563	1,640
為替換算調整勘定	2,234	3,779
退職給付に係る調整累計額	△391	△330
その他の包括利益累計額合計	3,406	5,089
純資産合計	73,722	75,979
負債純資産合計	112,768	124,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	57,310	49,217
売上原価	37,167	33,926
売上総利益	20,142	15,291
販売費及び一般管理費	11,463	12,223
営業利益	8,679	3,068
営業外収益		
受取利息	46	206
受取配当金	60	72
為替差益	—	57
その他	733	693
営業外収益合計	839	1,029
営業外費用		
支払利息	57	106
為替差損	7	—
シンジケートローン手数料	482	2
一時帰休費用	—	137
その他	93	109
営業外費用合計	641	356
経常利益	8,877	3,741
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	5	0
特別利益合計	6	2
特別損失		
固定資産処分損	23	73
固定資産売却損	9	—
減損損失	10	—
訴訟和解金	—	354
環境対策引当金繰入額	130	—
操業休止関連費用	490	—
その他	2	0
特別損失合計	665	427
税金等調整前四半期純利益	8,218	3,316
法人税等	2,179	922
四半期純利益	6,038	2,393
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,038	2,393

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	6,038	2,393
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△206	77
為替換算調整勘定	1,362	1,491
退職給付に係る調整額	52	60
持分法適用会社に対する持分相当額	64	52
その他の包括利益合計	1,273	1,682
四半期包括利益	7,312	4,076
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,312	4,076

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。



## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内及び海外において主に電子機器などの回路部品である抵抗器、IC、複合部品などを製造・販売しております。各々の現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」、「アメリカ」、「ヨーロッパ」の4つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	18,991	20,347	9,834	8,137	57,310	—	57,310
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28,472	10,203	16	—	38,691	△38,691	—
合計	47,464	30,550	9,850	8,137	96,002	△38,691	57,310
セグメント利益	6,492	1,435	424	523	8,875	△196	8,679

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△196百万円には、セグメント間取引消去△184百万円、棚卸資産等の調整額△11百万円が含まれております。

2. 日本、アメリカ以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次の通りであります。

アジア … 台湾、シンガポール、中華人民共和国、香港  
ヨーロッパ … ドイツ

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,835	15,234	8,531	8,616	49,217	—	49,217
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,386	9,237	6	—	32,630	△32,630	—
合計	40,221	24,472	8,538	8,616	81,848	△32,630	49,217
セグメント利益	1,708	558	401	469	3,137	△69	3,068

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△69百万円には、セグメント間取引消去△52百万円、棚卸資産等の調整額△16百万円が含まれております。

2. 日本、アメリカ以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次の通りであります。

アジア … 台湾、シンガポール、中華人民共和国、香港  
ヨーロッパ … ドイツ